

祈りによって神を知る

出エジプト17：8～13

私たち人間は、小さいときからずっと、自分の力で、努力するように育てられ、他の年代の人より早く漢字を覚え、少しでも早く走り、少しでも早く計算できると褒められ、賢いと言われました。それは大人になっても同じで、困った事が起きたら、努力して自分で克服すべきだと思っています。しかし、神様に「祈る」ことは、正反対です。「祈り」は人間の努力や力に頼らないで、世の人から見たら、いるかどうか分からない、目に見えない神をあてにして、神様にお話し、助けをお願いすることです。普通は無駄に思えます。しかしたとえ無駄なようであっても、なぜか、人は祈ります。なぜでしょうか。

私が初めて神様に祈った時、誰もいない部屋に入り、誰も居ないのを、もう一度確認してから、頭を垂れ「神様！」と小さい声で囁きました。何を祈ったのかは覚えていません。しかし祈る前と、祈った後とは確実に違う、満たされた心になったことを覚えています。

祈った者にしかそれは分かりません。祈りの実践により、私たちは手探りで何かをつかむように、少しずつ神様を握らせて頂き、偉大で深淵な神様を体験することができるのです。

聖書の学び

I、天に向かって上げられた手

出エジプト17：8～9

1、この聖書の場面はどのような状況でしょうか？ (v8)

- ①状況：イスラエルがエジプトを脱出して間がない頃、水がないので渴いた人々が文句を言い、神様がモーセの杖で岩を打ち、岩から水を出されるという奇跡を見た後、アマレクが戦いを挑んできました。(アマレク人はエサウの子孫)

- ②危機的な時、あなたならどうしますか？
- ・ 人間的な方策を考える。
 - ・ 神様の助けの方法を聞く。

2、モーセの戦い方はどのような方法でしたか？ (v9)

- ①ヨシュアのこと…

- ②モーセがすること…

Ⅱ、注がれた神様の力

出エジプト17：8～13

1、モーセが気づいたことは何でしょうか？ (v11)

- ①戦況の変化 { モーセが手を上げていると→
 モーセが手を降ろしていると→

②モーセが手を上げる----- 神様に勝利を祈る行為

2、モーセの祈りによって、何が起きているのでしょうか？

①神様がモーセの祈りの手を見て、超自然的介入を下さる。

②日々の何気ない挑戦にも、祈りの手を上げると神様は介入して下さると
あなたは思いますか？ (ピリピ4:6,7)

Ⅲ、御力の流れを止めない

出エジプト17：12～13

1、神様が手を上げると働いて下さることが分かった時、モーセはどうしましたか？

①モーセはこの後の時間をどうしようと思いましたか？

②腕が疲れ、手を下ろしたら、イスラエルは負けることが分かっていますが、
手は疲れて、いつまでも上げていられません。どうしたら良いのでしょうか？

2、モーセと一緒に丘にいた二人(アロンとフル)はどうしましたか？

①モーセの手を支えた二人は、自分が支えたことにより、勝利を自分たちの
ものにすることができました。

②あなたは、誰かの祈りの課題のために、祈りの助けができるでしょうか？

※神様は、私たちの祈りを聞きたいと望んでおられます。